

〒296-8602 千葉県鴨川市東町929 ●TEL:04(7092)2211(代) ●発行責任者 亀田隆明 ●作成 広報企画室 ●毎月1日・15日発行

診察呼出しシステムで 待ち時間を有効に



外来診察時の呼出しや待ち時間の目安をお知らせする目的で、亀田クリニックとC棟の中待合・ブロック受付(診療科受付)に電光掲示板(モニタ)を導入しました。

Q 中待合室では、どのモニタを見ていけばいいの？

A ブロック受付でご自身の担当医師と診察室番号をご確認の上、該当診察室のモニタが見える場所で、診察順をお待ちください。

中待合室のモニタはそれぞれ診察室2部屋分の診察状況(診察中の患者さまと、間もなくお呼びする最大4名の患者さまの受付番号)を表示しています。

Q 診察順が近づくまで、院内の別の場所で過ごしたい時はどうしたらいいの？

A スマホをお持ちの方は、医療情報管理アプリ「NOBORI(のぼり)」をご利用ください。受診中、番号案内画面が表示され、

[くわしくはこちら](#)



順番に応じて通知が届くため、呼出があるまで院内の好きな場所で過ごせます。

また、ブロック受付のモニタでは、ブロック内のすべての診察室の診察状況が確認できますので、こちらもご活用ください。



【お願い】おくすりの待ち時間について

薬剤師の新人研修のため、毎年この時期(6月~8月)は調剤の間違いないよういつも以上にチェック体制を強化しています。おくすりのお渡しまでに時間がかかりご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

6月より
レストラン 亀楽亭
日曜・祝日
営業再開しました
日曜・祝日営業時間
11:30~15:00
(ラストオーダー 14:30)
※日曜・祝日限定メニューでの営業となります

《乳幼児》 7月開始 新型コロナワクチン接種

7月から亀田クリニック2階「小児科外来」にて、乳幼児(生後6か月~4歳)を対象とした新型コロナワクチン接種を、毎月・第1月曜日の午後に行います。(接種費用は無料)



接種日時	7月3日(月) 14:00~15:00 (20名) 8月7日(月) 14:00~15:00 (20名) ※9月以降も第1月曜日で計画中
使用ワクチン	ファイザー社製ワクチン ※オミクロン株対応ワクチンとは異なります

薬剤準備の都合上、ワクチン接種は完全予約制となります。自治体案内の接種回数や間隔をご確認の上、亀田クリニックホームページよりお申込みください。



※なお、当院では5~11歳の新型コロナワクチン接種は行っておりません。

福祉用具専門相談員 《養成講習会》のご案内

高齢者や障がいのある方など介護や介助を必要とする方に対し、使い勝手のよい福祉用具の選び方や使い方などを助言する「福祉用具専門相談員」の養成講習会を開催します。

講習会では、8月1日(火)~24日(木)の間の8日間、50時間にわたって福祉用具の専門知識を学びます。(受講料30,000円[税込]、定員30名)

受講を希望される方は、7月20日(木)までに履歴書と返信用封筒(長型3号封筒に94円切手貼付、宛先記入)、医療・福祉に関する資格をお持ちの方は保有の修了証明書等の写しを下記まで送付ください。

【申し込み・問い合わせ先】

〒296-8602 鴨川市東町929
亀田総合病院 継続学習センター
TEL:04-7099-1165(月~金 9:00~17:00)



第12話 腎移植

皆様、こんにちは。レシピエント移植コーディネーターで腎移植を担当している高梨弥生です。今回は、腎臓の機能が悪くなった時に行う治療のひとつである「腎移植」についてお話をさせていただきます。移植と聞くととても難しい、大変な治療というイメージが強いかと思います。しかし近年では、「移植」という選択も透析と同じくらい身近なものとなりました。

腎移植とは？

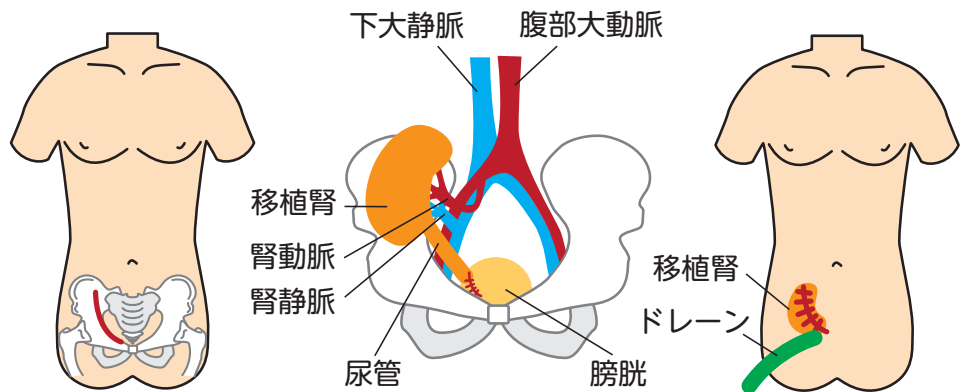
末期腎不全の患者さまに対して行われる治療法の一つです。十分な機能を失った腎臓の代わりに、ドナー(腎臓を提供していただく方)から左右の腎臓のどちらかの提供を受け、手術で移植することで腎臓の機能を回復させる方法です。

腎移植の種類

腎移植には、両親・兄弟・祖父母などの血縁者や夫、妻などの配偶者など非血縁者から1つの腎臓を提供してもらい移植する「生体腎移植」と、脳死や心停止で亡くなられた方からの善意により、腎臓の提供を受け移植する「献腎移植」の2種類があります。

腎移植手術について

腎臓は通常右の下腹部に移植されます。ドナーから提供された腎臓の血管(動脈・静脈)をレシピエント(移植を受ける患者さま)の足に行く血管にそれぞれつなぎ、尿管をレシピエントの膀胱へつなぎます。また、レシ



ピエント自身の腎臓はほとんどの場合摘出せずそのまま残します。

費用について

腎移植手術には、総額400~500万円の費用がかかりますと言われていますが、一部の検査を除き保険適応となるため加入されている健康保険の種類や年齢にもよりますが、1~3割の自己負担となります。それに加え各種医療助成制度があり、負担を軽減できます。費用に関して詳しくはレシピエント移植コーディネーターまでお問い合わせください。

まとめ

当院では2017年に腎移植科ができ、生体腎移植を開始しました。また今年度からは献腎移植実施施設となりました。

当院で腎移植を検討・希望されている方はぜひご連絡ください。また、遠方の方でも当院ホームページからオンラインによる生体腎移植の無料相談を行っていますので、ご活用いただければ幸いです。

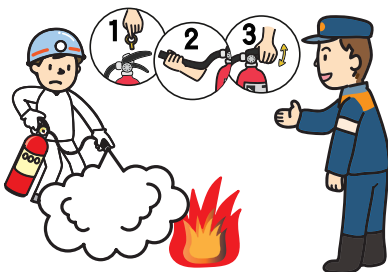


(<https://online.kameda.com/renal-transplantation/>)



そのほか、Twitterでも腎移植科の取り組みや腎移植にまつわる話題などをタイムリーに情報発信しています。どうぞご覧ください。

(https://twitter.com/kameda_rtc)



春季防災訓練実施のお知らせ

いざという時に備え、6月24日(土)午後、火災を想定した春季防災訓練を実施いたします。

訓練中は、非常放送設備を使用した放送訓練も合わせて行うため、何度も非常放送が流れます。入院患者さまをはじめ来院者の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。